

資料 報3

新中総第250号
令和6年6月28日

中央区自治協議会委員 各位

中 央 区 長
(担当:中央区総務課)

令和5年度及び令和6年度中央区組織目標について(報告)

標記について、別紙のとおりご報告いたします。

担当:中央区総務課 課長補佐 堀川
TEL:025-223-1000 内線 37060

令和5年度 中央区組織目標

組織名	中央区	区長	佐久間 なおみ
組織の目的・方向性	「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」の実現		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	<ul style="list-style-type: none">・関係人口の創出につながる施策を通じて新潟市での暮らしに興味を抱いた人の割合・新潟市は子育てしやすいまちと思う保護者の割合・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思う高齢者の割合・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合		

*政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

中央区組織目標

中央区では、新潟市総合計画2030及び中央区区ビジョンまちづくり計画に掲げる区の将来像「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」の実現に向けて、今年度は、次の4つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 にいがた2kmの取り組みと連携しながら、移住・定住人口の増加につなげるため、交流人口、関係人口創出に努めます。
- 2 安心して子供を産み育てられる環境づくりを進めるとともに、互いに支えあい、助けあい、誰もが安心していきいきと暮らせるまちを目指します。
- 3 持続可能なコミュニティづくりに向け、地域コミュニティ協議会や自治会・町内会などの各種地域団体と連携・協働を進めます。
- 4 市民の視点を大切にした信頼される市政を推進するため、業務改善に取り組むほか、職員の市民対応の質や専門知識、技術力の向上を図ります。

*重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	4	達成数	4
	<p>1 区長提案事業「日和山浜魅力創出事業～ハマベリング!!!～」に多様な主体と連携・協働して取り組んだほか、特色ある区づくり事業「ぐるっとサイクルツーリズム事業」ではにいがた2kmシェアサイクルの利用促進を図るなど、交流人口・関係人口の創出に努めました。日和山浜の観光入込客数は前年比3倍超と大幅に増加しました。</p> <p>2 「みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業」や「赤ちゃん誕生お祝い会＆交流会支援事業」といった区独自の事業を実施したほか、地域保健福祉センターでは特に支援が必要な妊婦に対して寄り添った支援を行うなど、地域で安心して子供を産み育てられる環境づくりに努めました。また、認知症の正しい理解の普及啓発や関係者間の連携を推進し、認知症の方やその家族を支える地域づくり</p>				

	<p>の必要性を多くの方から理解してもらうことができました。</p> <p>3 地域住民に身近な窓口において、地域団体からの相談や要望を丁寧にお聞きし、持続可能なコミュニティづくりを支援しました。また、地域団体が行う会議などの行事に参加し、地域との信頼関係を構築するとともに情報収集に努めました。</p> <p>4 窓口繁忙期の混雑緩和や工事の早期発注など、市民サービスの向上を目的とした業務改善を多数実践しました。また、中央区独自で接遇研修を行い市民対応の質の向上に努めたほか、各課においても専門知識や技術力を高めるための研修を複数回実施しました。</p>
今後の方向性	<ol style="list-style-type: none"> 1 にいがた 2km の取り組みや、日和山浜魅力創出事業をはじめとする区の魅力を活かした事業を多様な主体と連携・協働しながら実施し、引き続き交流人口や関係人口のさらなる創出に努めます。 2 区民の複雑化・複合化した支援ニーズに応えられるよう、様々な機関が協働し、包括的に支援する体制の構築に努め、今後も誰もが安心していきいきと暮らせるまちを目指します。 3 地域コミュニティ協議会や自治会・町内会の活動や団体運営を支援し、地域との連携・協働を進めます。 4 職員一人一人が業務改善や自己研鑽に取り組み、市民の視点を大切にした信頼される市政の推進に努めます。

令和6年度 中央区組織目標

組織名	中央区	部長	佐久間 なおみ
組織の目的・方向性	「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」の実現		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	<ul style="list-style-type: none">・関係人口の創出につながる施策を通じて新潟市での暮らしに興味を抱いた人の割合・新潟市は子育てしやすいまちと思う保護者の割合・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思う高齢者の割合・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合		

*政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

中央区組織目標

中央区では、新潟市総合計画2030及び中央区区ビジョンまちづくり計画に掲げる区の将来像「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」の実現に向けて、今年度は、次の4つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 能登半島地震からの復旧・復興を速やかに進め、安心・安全に暮らせる環境を整えるとともに、魅力的な地域資源を活用した賑わいの創出に努めます。
- 2 区民の複雑化・複合化した支援ニーズに応えられるよう、様々な機関が協働して包括的に支援する体制の構築に努め、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちを目指します。
- 3 持続可能なコミュニティづくりに向け、地域コミュニティ協議会や自治会・町内会などの各種地域団体と連携・協働を進めます。
- 4 市民の視点を大切にした信頼される市政を推進するため、業務改善に取り組むほか、職員の市民対応の質や専門知識、技術力の向上を図ります。

*重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	達成数		
今後の方向性					